

ミズベリング豊川会議を開催しました!!

「ミズベリング豊川」は流域の住民に豊川の恵みや地域リスクを知ってもらい、豊川に関する情報が集まり、意見交換ができるプラットフォームとすることを目指して、ミズベリング豊川会議を開催しています。今回のプログラムは、ワークショップ&オフ会！牛川の渡し船着場にて豊川で魅力的な場所や水辺の利活用アイデアについて話し合いました。

日時：平成31年3月10日（日） 15:00～16:30

場所：牛川の渡し船着場

参加者：約20名

プログラム ワークショップ&オフ会

2018水防災ウォーク同時開催！

「ミズベリング」とは？



国土交通省 中部地方 整備局
河川部 地域河川課 榎野課長補佐
ミズベリング・プロジェクトの成り立ちや市民を巻き込んだ水辺の利活用の進め方について、お話しをいただきました。

豊川の水辺利活用として、今回の会議では牛川の渡し船着場に会議スペースをつくりました！



会議スペースや、キッチンスペースができました！

実践者プレゼン「ミズベリング菊川」



株式会社アイデア
代表取締役 宇佐美氏
ミズベリング菊川の事例紹介として、菊川の水辺を活用したイベント・活動の紹介をしていただきました。

ミズベリングの説明、ミズベリング菊川の事例紹介の後、参加者と河川管理者・実践者との質疑応答を行いました。参加者からは豊川の水辺活用アイデアや実現するための課題についての意見が出されました。

ワークショップでの主な意見

- ・屋外でのイベントは雨のリスクがあるため、水辺をビジネスで活用する大変？
- ・水辺で活用することは、他の地域を活用するより、手続きが面倒ではない？
- ・「ミズベリング」という言葉を出すと、行政にも通じるし、逆に水辺を活用する方が、手続きは楽になっている。
- ・豊川でもシーカヤックでどんどん使いたいが、どのような手続きを取ればよいのか
- ・河川には様々な団体が活用しているので、利用の調整が必要ですね。
- ・利用の許可は、簡易的だと助かる。

温かいおでんを食べながらワークショップをしました！

質疑応答の様子



ミズベリングとは？



菊川の事例紹介

